

糖尿病患者さんを診療される、地域のかかりつけ医の皆様へ

糖尿病患者さんの診療をお手伝いする 新しい仕組みができました！

～専門医がかかりつけ医の診療をサポートします～

地域のかかりつけ医



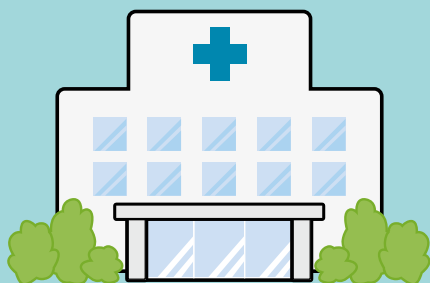
尿中アルブミン測定を
実施して、早期の段階で
専門医へご紹介ください

糖尿病患者さん



奈良県糖尿病
診療ネットワーク

糖尿病専門医・腎臓専門医



- ▶「奈良県糖尿病診療ネットワーク」は、奈良県糖尿病診療ネットワーク専門医協議会と奈良県が作成し運用するものです。
- ▶「奈良県糖尿病診療ネットワーク専門医協議会」は、平成28(2016)年度に奈良県立医科大学が中心となり発足した任意の協議会です。糖尿病患者の重症化予防、療養生活の向上を目指し、県民への糖尿病に関する正しい知識の普及啓発や、県民の誰もが身近な地域で症状に応じた適切な医療が受けられる医療連携体制の構築に向けて取り組んでいます。

発行：奈良県糖尿病診療ネットワーク専門医協議会、奈良県

(監修：奈良県立医科大学 赤井靖宏、石井均)

専門医はこのよう お手伝いをします



専門施設では・・・

糖尿病とその合併症管理を最適化するアドバイスをを行います。



腎臓専門医

- 糖尿病性腎症の鑑別診断、必要に応じ腎生検での組織診断
- 腎代替療法（透析・腎移植）の説明、開始

糖尿病専門医

- 新しい治療法の提案、持続グルコースモニタリング
- 合併症のスクリーニング・診断

奈良県
診療ネット

かかりつけ医で食事療法や運動療法の指導が困難な場合、専門施設で指導を実施できます。

ご紹介いただいた患者さんのかかりつけ医での診療を専門医がサポートします

専門施設だけで診療することはありません

*腎疾患患者の早期の専門医への紹介は、「生命予後改善」、「入院率低下」ならびに「適切な腎代替療法準備」につながることが示されています（Cochrane Database Syst Rev 2014; 6: CD007333）

かかりつけ医の皆様 お願いしたいこと



リスト
(④ページ)の
専門施設にご紹介
ください

糖尿病
トワーク

専門医による
診察結果や
今後の管理の
ポイントを
ご報告いたします

こんなときには・・・

- アルブミン尿など腎症の徴候
- 血糖コントロールが悪い
- 糖尿病教育・栄養指導が必要
- その他必要な場合
(紹介基準は⑥⑦ページをご覧ください)



〇〇内科 △△先生 御侍史

診断：糖尿病性腎症，2型糖尿病，高血圧症

いつも大変お世話になります。腎障害の原因精査と今後の管理について〇〇殿をご紹介いただきありがとうございます。

健診の既往からは、糖尿病歴は10年以上あり、眼科で糖尿病網膜症と診断されたことから、本例の腎障害の原因は糖尿病性腎症と考えます。腎生検による組織診断は今のところは不要と考えます。

今後の管理ですが、血糖はHbA1c7%程度で低血糖をおこさないように管理いただき、一方、血圧は、家庭血圧125/65mmHgを目指すことが重要と考えます。肥満については、食事指導で過食がありますので、①ごはんはおかわりをしないこと、②間食をやめること、を指導いたしました。事情が許せば、〇〇薬を減量いただき、△△薬や□□製剤の投与を御考慮いただければ幸いです。今後、当科でも3ヶ月に1回経過観察いたします。日頃の診療は引き続き貴院でお願いいたします。今後ともよろしくお申し上げます。

どこの病院に紹介すれば良い？

紹介患者さんがおられましたら、まずは下記の病院にご連絡ください

奈良県糖尿病診療ネットワーク専門医協議会参画の病院一覧

病院名	糖尿病専門医	腎臓専門医	その他*注1	透析設備	眼科診療	電話	F A X	予約方法
1 市立奈良病院	○ *注2	○		有	○	0742-24-1258 (地域医療連携課)	0742-24-1259 (地域医療連携課)	「紹介用診療依頼書」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、地域医療連携課にF A Xで予約してください。
2 奈良県総合医療センター	○	○		有	○	0742-46-6001(代) (地域医療連携室)	0742-46-7666 (地域医療連携室)	「診療予約依頼書」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、地域医療連携室にF A Xで予約してください。
3 高の原中央病院	○	○ *注2		有		0742-71-1686 (地域医療連携センター)	0742-71-0088 (地域医療連携センター)	電話で予約してください。
4 西の京病院	○	○ *注2		有	○	0742-35-2219 (患者支援センター)	0742-35-2106 (患者支援センター)	患者支援センターに電話で予約してください。
5 天理よろづ相談所病院	○	○		有	○	0743-63-5611(代) (患者総合支援センター地域医療連携)	0743-63-6158 (地域医療連携専用)	「紹介患者予約申込書」(病院ホームページよりダウンロード可)と「診療情報提供書」を記入の上、地域医療連携にF A Xで予約してください。
6 済生会中和病院			○ *注1	有	○	0744-43-5001(代) (地域医療連携室)	0744-43-6625 (地域医療連携室直通)	電話で予約してください。
7 宇陀市立病院	○ *注2	○		有	○	0745-85-1201 (地域医療連携課)	0745-85-1202 (地域医療連携課)	地域医療連携課に電話で予約してください。
8 奈良県西和医療センター	○ *注2	○		有	○	0745-32-0531 (患者支援センター地域医療連携室予約専用ダイヤル)	0745-31-1354 (患者支援センター地域医療連携室)	①診療・検査予約申し込み書(ホームページよりダウンロード可)を記入の上FAXで予約してください。 ②オンライン予約も可能です。(登録制につきお問い合わせください。)
9 近畿大学奈良病院	○	○		有	○	0743-77-0880(代) (患者支援センター)	0743-77-0902 (患者支援センター)	「診療予約申込書」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、患者支援センターにF A Xで予約してください。
10 奈良県立医科大学附属病院	○	○		有	○	0744-29-8022 (地域医療連携室)	0744-23-9923 (地域医療連携室)	「診療情報提供書(兼)予約診療登録票」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、地域医療連携室にF A Xで予約してください。
11 香芝旭ヶ丘病院			○ *注1			0745-71-7571(代) (地域医療連携室)	0745-78-5090 (地域医療連携室)	電話で予約してください。
12 大和高田市立病院		○		有	○	0745-53-7188 (地域医療連携センター)	0745-52-4428 (地域医療連携センター)	①「診療情報提供書 兼 診療予約依頼書」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、地域医療連携センターにFAXで予約してください。 ②電話での予約も可能です。
13 済生会御所病院		○		有	○	0745-62-3585(代) (地域医療連携室)	0745-65-2380 (地域医療連携室直通)	電話で予約してください。
14 南奈良総合医療センター	○ *注2	○		有	○	0747-54-5072 (地域医療連携室)	0747-54-5074 (地域医療連携室)	「診療予約申込書」(病院ホームページよりダウンロード可)を記入の上、地域医療連携室にF A Xで予約してください。

*注1 糖尿病専門医又は腎臓専門医は在籍しないが糖尿病の専門的治療に対応可能な施設

*注2 専門医については常勤医は不在のため、非常勤医による対応となります。

★診療にかかる各病院の対応状況の詳細は奈良県ホームページで確認できます。

(トップページ>県の組織>地域医療連携課>医療全般>糖尿病 <https://www.pref.nara.jp/49247.htm>)

専門医へはどうやって紹介するの？



紹介元医療機関 (かかりつけ医)



診療依頼

- 紹介先の病院一覧は④ページをご覧ください。
- 各病院の予約方法をご確認の上、お申し込みください。



患者さんへの説明

- 下記の書類を患者さんにお渡しいただき、予約当日お持ちいただくようにご説明をお願いします。

専門医の診察当日に患者さんがお持ちいただくもの

1. 病院が発行する診察予約票等 [ある場合]
2. 診療情報提供書 (紹介状) [必要に応じて]
3. 糖尿病診療ネットワーク確認票 (③ページ参照)

※3. 糖尿病診療ネットワーク確認票は専門医への紹介に必須ではありませんが、本ネットワークの運用状況の把握のためご協力をお願いします。

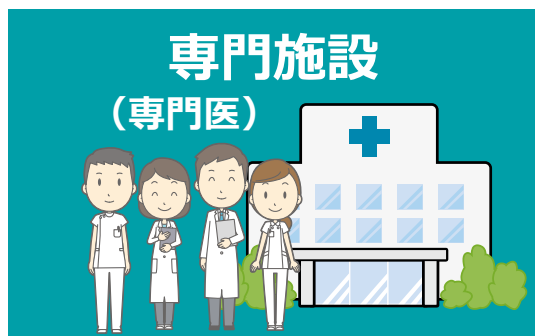


②予約依頼

③受診日連絡

①かかりつけ医受診

④受診日連絡
上記1～3を渡す



⑤受診
上記1～3を持参

検査の実施

- 糖尿病患者さんに、「尿中アルブミン*1測定」「eGFR*2測定」「検尿」等を実施し、腎障害の度合いを判断してください。

- **糖尿病性腎症の早期診断のためには、尿アルブミン/クレアチニン比 (mg/gCr) の定量検査が有用です。**
- **微量アルブミン尿の段階で発見される腎障害は、可逆的で治療効果が高いことが明らかとなっています。**

3-1

患者の状態の判断

- 「★判断する際の基準」1)～4) に示された項目に当てはまるかどうかを見て、フローの先に示される専門医へ紹介してください。
- 1)～4) に示された項目を一つでも満たす場合を「当てはまる」としてください。



用語の解説

*1 尿中アルブミン

アルブミンは、早期腎症の段階で少量ながら尿に混ざります。微量アルブミン尿の段階で発見される腎障害は可逆的で治療効果が高いことが明らかとなっています。

*2 eGFR (estimated glomerular filtration rate)

推算糸球体濾過量のこと。腎臓の機能を表す検査値の一つ。血液検査のクレアチニン*3値、年齢、性別から計算できます。

※下記のサイトで計算可能。

NPO法人日本腎臓病協会ウェブサイト

<https://j-ka.or.jp/ckd/check.php>

*3 クレアチニン

筋肉から一定量発生する物質で、腎機能を表す指標として使われています。

どういう患者さん かかりつけ医から専

1 検査の実施

尿中アルブミン測定、eGFR測定、検尿

2 腎障害の度合いを判断

- ★判断する際の基準【慢性腎臓病 (CKD)】
- ①尿所見、画像診断、血液、病理で腎障害
ex. 尿蛋白0.15g/gCr (±) 以上、アルブミン尿
- ② eGFR < 60ml/分/1.73m²

- ①・②のいずれか又は両方が、3ヶ月以上持続する
- ※アルブミン尿とeGFRは3ヶ月後に1回、①・②のいずれか又は両方が2回の検査とも基準を満たした場合を判断

該当しない (腎障害なし)

3-1 患者の状態を判断

★判断する際の基準

- 1) 糖尿病教育が必要な場合
- 2) 血糖コントロール目標未達成
- 3) 栄養指導全般が必要な場合
- 4) その他かかりつけ医が必要と考える場合

1)～4)のいずれかに当てはまるか

当てはまらない

合併症の診察のため1年に1回程度眼科医の診察を勧奨してください。また、必要に応じて他科の診察を勧奨してください。



1年に1回程度

眼科医

他科

当てはまる

糖尿病療養あるいは血糖コントロールのために、糖尿病専門医に紹介してください。また、合併症の診察のため眼科医への紹介もご検討ください。



糖尿病専門医

眼科医



かかりつけ医



かかりつけ医と専門医は
随時連携 (紹介・逆紹介)

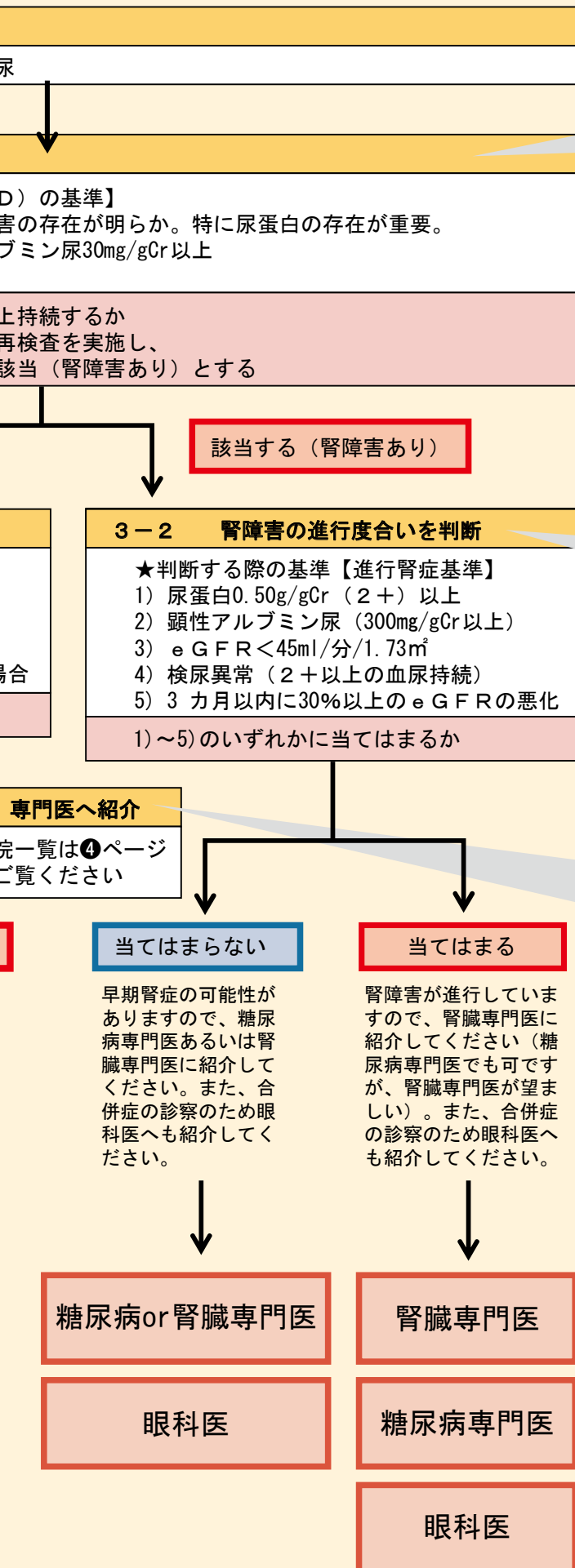


専門医



を紹介するの？

門医への紹介基準



2

腎障害の度合いの判断

- 「★判断する際の基準」①②に示された項目を見て、「該当しない（腎障害なし）」か「該当する（腎障害あり）」を判断してください。
- アルブミン尿とeGFRは3ヶ月後に再検査を実施し、2回の検査とも基準を満たした場合を該当（腎障害あり）と判断してください。

3-2

腎障害の進行度合いを判断

- 「★判断する際の基準」1)~5)に示された項目に当てはまるかどうかを見て、フローの先に示される専門医へ紹介してください。
- 1)~5)に示された項目を一つでも満たす場合を「当てはまる」としてしてください。

4

専門医へ紹介

- 糖尿病専門医及び腎臓専門医が在籍し、糖尿病診療ネットワークに参画している病院は、④ページの通りです。
- 紹介を希望される患者さんがおられましたら、各病院の予約方法をご確認の上、お申し込みください。
- 専門医によるサポート内容については、②③ページをご参照ください。



奈良県糖尿病診療ネットワーク確認票

患者氏名：

【紹介先】

紹介先医療機関名・診療科：

御中

担当医師氏名：

先生

上記の患者さんを貴院に紹介します。（□に☑）
貴院にて

【依頼事項】

糖尿病専門医

腎臓専門医

その他専門医（)

の診察をお願いいたします。

同封書類（□に☑）

病院の診察予約票等

診療情報提供書（紹介状）

その他添付書類（)

その他連絡事項

【紹介元】

医療機関名：

担当医師氏名：

電話：

- この確認票は紹介状等と一緒に、専門医の診察当日に患者さんがお持ちください。
- この確認票は、専門医への紹介に必須ではありませんが、本ネットワークの運用状況の把握のためご協力をお願いします。
- コピーして繰り返しご活用ください。奈良県ホームページからダウンロードもできます。
トップページ>県の組織>地域医療連携課>医療全般>糖尿病 <https://www.pref.nara.jp/49247.htm>